

平成三十一年度 養護教諭部研修会開催



一月二十六日(土) 十時より、香川県教育会館三階第三会議室において、養護教諭部研修会が開催された。

はじめに北村 顕吾香教連事務局長の挨拶の後、独立行政法人地域医療機能推進機構 三つりん病院・小児科部長・栗名進先生をお招きして、「メディアが子どもに与える影響」というテーマで御講演をいただきました。

まず、本来は保護者(親)が子どもと触れ合い共感することが重要であるはずなのに、現代社会においてスマホなどメディアが発達していることで保護者(親)がスマホ中毒やメディア依存に陥り、その結果、サイレントベビーが増えていることなど、今日の世界の状況が子どもたちに悪影響を及ぼしていることを具体的に分かりやすくお話していただきました。

次に、メディアが子どもたちの成長過程で及ぼす影響について、5つの観点「一、体が育たない」「二、言葉の力が育たない」「三、五感が育たない」「四、脳にも異変が」「五、生命感覚・身体感覚の歪み」に分けて、詳しく丁寧に説明してくださいました。

生徒指導向けのメディア教育は、各地で行われているが、医学的な観点からの講演は希少であり、学校現場において、また地域や保護者の方々にもぜひ知っていただきたい貴重な内容であった。

講演資料などについては、香教連ホームページ(研修情報)平成三十一年度養護教諭部研修会)を御覧ください。



先生のための マナープランコラム

ファイナンシャルプランナーからのお便り
「いつのまにか後進国?③」

前回は、GDPについて書かせていただきました。先進国ではないのが、日本だけというのには、ちょっとショックです。また、日本は平均所得もこの二十年、あまり変わっていません。前回で触れましたように、アメリカとの所得差は拡大しているようです。



今回は、日本とアメリカの個人金融資産について、お伝えしようと思います。一九九五年の個人金融資産は日本が約一兆二〇〇〇億円、アメリカは約二兆三〇〇〇億円でした。そして、二〇一六年ですが日本は約一兆八〇〇〇億円、アメリカは約二兆八〇〇〇億円です。二倍です。

経済成長のしていない日本では、個人の金融資産を増やすことはむづかしいのでしょうか?私はこの差の要因の一つが「金融リテラシー」の差だと考えています。日本では「元来」お金の話について、最近国はしきりに「貯蓄から投資へ」と強調しています。そしてこの「金融リテラシー」の重要性を説いています。なぜでしょうか?

少子高齢化先進国の日本、経済成長が停滞している日本、次回「金融リテラシー」について考えたいと思います。

F.P.ラボ代表 伊藤祐一



香川県教職員連盟 Facebook開設中!



- 一日 元旦
- 二日 全日教連日本教師中華民国訪問研修 (〓七日 中華民国)
- 一日 坂出評議員会(坂出勤労福祉センター)
- 二日 第三役員選考会(香教連事務所)
- 五日 第五回会長・事務局長会議 (香川県教育会館)
- 九日 高学協パワーアップ研修会(教育会館)
- 九日 教問審研究部会(〓一三日 東京)
- 九日 新春教育懇談会(銀星旅館)
- 九日 高学協OB懇親会(高松市)
- 一六日 大教協パワーアップ研修会(大川オアシス)
- 一九日 全日教連中国四国ブロック会議(兼) 第四十回香教連教育研究大会 (オークラホテル丸亀・中野うどん学校〓二〇日)
- 二二日 全国親守詩普及委員会(東京)
- 二四日 第一〇一回教育研究発表会 (〓二五日 附属坂出小) 人事要望キャラバン(香川県教育委員会)
- 二五日 人事要望キャラバン(西部教育事務所)
- 二六日 養護教諭部研修会(香川県教育会館)
- 二七日 教師力向上講座(香川県教育会館)
- 二九日 人事要望キャラバン(東部教育事務所)
- 三十日 県教委人事要望(県庁北館)